



MBCタレント

かわはら だ ゆ う か 川原田 優華 さん

小さい頃にテレビやラジオに出演するタレントに憧れを持っていました。しかし、成長するにつれて介護福祉士の道を考えるように。祖父母と同居していたことや、曾祖母が大好きだったこともあり「自分で介護ができたらいいな」という思いから、大学で介護福祉士の資格を取得しました。転機は大学4年時の介護実習のとき。寝たきりの人や体に障がいがある人でも、娯楽としてラジオを楽しんでいる様子を目の当たりにしたこ

とをきっかけに再びタレントを目指すように。そして、平成31年4月にMBCのラジオオリポーター「ポニーメイツ」に選ばれ、ラジオ中継車のポニー号に乗りながら生中継のために毎朝県内を巡りしました。ポニーメイツの任期は2年間ですが、現在も「ポニーのタウン情報」などで出演しています。一昨年、MBCで新番組の企画コンテスト「新番組グランプリ」が初開催されました。鹿屋を含めた地方には介護の情報が少なく

「ラジオで福祉の情報を発信できないか」と常々思っていた私は、介護に困っている人のお悩みコーナーなどを盛り込んだ企画を応募。一般投票等を経て優勝することができ、番組が実現しました。スポンサー集めなど大変なこともありましたが、営業や運営の方々とのコミュニケーションの大切さに気付かされるなど、番組を担当するにあたって自身のスキルも含めて成長することができました。あるとき、お手伝いしているラジオ番組に小学生の女の子から「ラジオのお姉さんになりたい」とメッセージがありました。この子は昔、私がインタビューした女の子。そのことがきっかけで将来の夢がポニーメイツになったと聞き、昔の私の姿と重なって目頭が熱くなったことを覚えています。

いろいろな人と関わり合いながら、これからも介護と人との橋渡しなどといった私にしかできない活動を頑張っていけます。

information

本市出身。鹿屋女子高校卒業後、鹿児島国際大学福祉社会学部に進学する。MBCタレントとなった後も「知識なくして介護は語れない」との考えから、介護士として働く。高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」の0G。

MBC KANOKA